

第47回 DAM実践セミナー in 浜松医科大学

(静岡県地域医療再生事業)

2004年の開講以来、500名以上の麻酔科医が本セミナーを受講されました。

<本セミナーの内容>

■このセミナーは、アメリカ麻酔科学会(ASA)によるDifficult Airway Management(DAM)アルゴリズムの考え方を理解し、DAMに必要な、有用な手技から、

- i) 気管チューブイントロデューサー (Gum-elastic Bougie)
- ii) 挿管用 LMA & 気管支ファイバースコープ
- iii) 経気管ジェット換気
- iv) 輪状甲状膜穿刺・切開等 (豚喉頭を用いた緊急気道確保訓練)

についてシミュレータを用いて実技を習得するハンズオントレーニングと、高機能患者シミュレータで再現した実際のDAM症例に複数の参加者がひとつの医療チームになって対応するシナリオトレーニングで構成されます。

■ハンズオントレーニングは、実際の患者ではトレーニング困難な侵襲的手技を含め、手技の習得に安全かつ有効な方法です。

■シナリオトレーニングは、単なるテクニック披露の場ではなく、いかにして患者を危機的状況に陥らせないかという考え方の理解を深めてもらうのが目的です。臨床医に求められるNon-Technical Skills(タスク・マネジメント、チームワーク、状況認知、意志決定など)を向上させる機会としても非常に有用です。

記

<開催概要>

■日時: 2012年9月8日(土)9:30~18:00(9:20受付開始)

■会場: 浜松医科大学附属病院シミュレーションセンター(外来棟西4階)

■指導: 日本医学シミュレーション学会DAM世話人会

■受講料(テキスト、教材費を含む): 無料

■募集人数: 気道管理を専門とする科(麻酔科、救急、集中治療など)後期研修医以降 定員12名
参加される方は、軽装でお越し下さい。

<注意>誠に申し訳ありませんが、静岡県内に勤務する医師限定させていただきます。

■申し込み方法: 日本医学シミュレーション学会ホームページ: <http://www.jsdam.com/> 「セミナー等のお知らせ・申し込み」よりご登録ください

■実施責任者: 五十嵐寛(浜松医科大学)

■インストラクター: 加藤孝澄(浜松医科大学)、野村岳志(湘南鎌倉総合病院)、
小沢章子(国立病院機構 静岡医療センター)